

5月31日	第1会場 Room1	第2会場 Room2	第3会場 Room3	第4会場 Room4	第5会場 Room5	5月31日	
9:00	<p>塗装層面の粗度抵抗推定法に関する研究 ○高島公貴, 藤井辰博, 三重野悠太</p>			<p>淡水域における船の斜航流体力に関する尺度影響 ○八谷洋輔, 佐野得昭, 平田隆雄, 古川芳孝, 安川宏紀</p>		9:00	
9:20	<p>36m長尺平板模型における船底の気泡注入による空気滑り効果の高精度化 ○田中幸樹, 大石義彦, 朴彦珍, 坂田裕司, 村井花二, 川北千香</p>			<p>等価一船モデルによる淡水域における2輪2軸船の操縦運動シミュレーション ○奥田隆輔, 安川宏紀, 佐野得昭, 平田隆雄, 古川芳孝, 松田秋彦</p>		9:20	
9:40	<p>CFDによる柱状滑走体の流体力計算 ○山田航平, 片山敬, 曾我匡統, 渡辺敬夫</p>	<p>船体構造面高圧係に備えるベンチマーク水櫃試験 ○藤田勝利, 福井努, 朱庭輝</p>	<p>船体構造面高圧係に備えるベンチマーク水櫃試験 ○藤田勝利, 福井努, 朱庭輝</p>	<p>プロペラの横に舵を配置した船の旋回性能 ○安川宏紀, 奥田隆輔, 平田隆雄, 松田秋彦</p>		9:40	
10:00	<p>ベイズ最適化を用いた船大船の省エネデータ設計に関する研究 -第2報- ○松村吉也</p>	<p>流れ弾塑性梁モデルを用いた船体桁の動的崩壊解析-第2報: 波浪中崩壊応答解析への拡張- ○岡野智洋, 辰巳晃, 飯島一博, 藤久保昌彦</p>	<p>OS6 遭遇海象の解明に向けた波浪データ利活用への取組 Frontier in Utilization of Wave Data to Identify Sea States Encountered by Ships オーガナイザー: 早稲田卓爾(東京大学) Takuji Waseda (The University of Tokyo)</p>	<p>OS13 操縦性能 I Maneuverability I Hiroaki Hoshino (Osaka Prefecture University)</p>	<p>タクト効果をもつ非対称断面ツイーン舵船の操縦(第2報) 内航貨物船への適用と旋回性能 ○角谷拓紀, 葉林定友, 稲田博久, 松本武志, 武田俊文, 黒河保, 小山田俊英, 野中孝夫, 深澤正樹, 佐々木紀幸</p>	10:00	
10:20			<p>OS6 遭遇海象の解明に向けた波浪データ利活用への取組 Frontier in Utilization of Wave Data to Identify Sea States Encountered by Ships オーガナイザー: 早稲田卓爾(東京大学) Takuji Waseda (The University of Tokyo)</p>			10:20	
10:40	<p>美運航コスト最小化を図る新様式二重反転プロペラの開発 ○藤田智, 松村吉也, 南有祐, 山本虎卓, 高野浩太郎</p>	<p>3Dレーザースキャナによるボックスカーガ試験体の初期破損予測とその成分分析 ○辰巳晃, 小森山祐輔, 田中義昭, 藤久保昌彦</p>	<p>OS6 遭遇海象の解明に向けた波浪データ利活用への取組 Frontier in Utilization of Wave Data to Identify Sea States Encountered by Ships オーガナイザー: 早稲田卓爾(東京大学) Takuji Waseda (The University of Tokyo)</p>	<p>OS14 操縦性能 II Maneuverability II and Stability Daesuke Terada (National Defense Academy)</p>	<p>PW-OWC型波力発電装置の共振特性 ○古川真菜, 居駒知樹, 相田康洋, 堀田光一</p>	10:40	
11:00	<p>Smart Wake Shipによる水中放射雑音実証 ○木村校康, 瀬川航平, 見目龍太, 久本隆之</p>	<p>高部船底と全体船底に付いた外圧を考慮したリング補強円筒船の最終強度推定 ○塩満大祐, 柳原大輔</p>	<p>OS6 遭遇海象の解明に向けた波浪データ利活用への取組 Frontier in Utilization of Wave Data to Identify Sea States Encountered by Ships オーガナイザー: 早稲田卓爾(東京大学) Takuji Waseda (The University of Tokyo)</p>	<p>OS15 操縦性能 III Maneuverability III and Stability Hiroaki Hoshino (Osaka Prefecture University)</p>	<p>Wave Drift Forces on A Barge-type Floater with Moonpools ○Li TAN, 居駒知樹, 相田康洋, 堀田光一</p>	11:00	
11:20	<p>船首沖波のCFDシミュレーション(第2報) ○日野孝則, 水出昌宏, 高木洋平</p>	<p>Fracture Mechanics Evaluation for Double Surface Cracks Generated in a T-shaped Tubular Joint 田中智行, Hiroki Takahashi, OThin Thin Htut, Kengo Maeda, Kazuhisa Yagi, Naoki Osawa</p>	<p>OS6 遭遇海象の解明に向けた波浪データ利活用への取組 Frontier in Utilization of Wave Data to Identify Sea States Encountered by Ships オーガナイザー: 早稲田卓爾(東京大学) Takuji Waseda (The University of Tokyo)</p>	<p>OS16 操縦性能 IV Maneuverability IV and Stability Daesuke Terada (National Defense Academy)</p>	<p>船体水中横揺れの短期予測に関する研究 ○片山敬, 動角真哉, 牧致生, 杉本生, 福元佑輔</p>	<p>船体水中横揺れの短期予測に関する研究 ○片山敬, 動角真哉, 牧致生, 杉本生, 福元佑輔</p>	11:20
11:40	<p>CFDを用いたVec1win舵のRe数影響に関する研究 ○高木大佑, 宮内新吾, 佐野得昭, 有井俊彦, 岡田典菜美, 牧致生</p>		<p>OS6 遭遇海象の解明に向けた波浪データ利活用への取組 Frontier in Utilization of Wave Data to Identify Sea States Encountered by Ships オーガナイザー: 早稲田卓爾(東京大学) Takuji Waseda (The University of Tokyo)</p>	<p>OS17 操縦性能 V Maneuverability V and Stability Daesuke Terada (National Defense Academy)</p>	<p>モルタル船底を巻き波力発電装置のインピーダンス制御 ○梅田集, 谷口友基</p>	11:40	
12:00						12:00	
13:00	<p>機械学習アプローチに基づく船体応答の推定に関する研究(第1報) ○見目龍太, 高島秀規, 越智宏</p>	<p>システムモデリングによるリスク解析手法の自動運転船舶の緊急設計への適用 ○吉野知憲, 伊藤博子, 梶井智洋, 石村理以子, 三宅里奈, 工藤潤一, 河島昌子</p>	<p>OS3 RCPSP法による造船工程計画 RCPSP Approach for Ship-Building-Project Scheduling オーガナイザー: 梶原宏之(長崎総合科学大学) Hiroyuki Kajiwara (Nagasaki Institute of Applied Science)</p>	<p>OS1 自動操縦技術とその応用 I Automatic Berthing I Atsuo Maki (Osaka University)</p>	<p>波浪時系列データを用いた船体運動のリアルタイム予測 第一報: 非因果的インパルス応答関数の実用性 ○飯田理人, 花木孝明</p>	13:00	
13:20	<p>船体応答に基づく推定波浪情報の時刻別ベイズ更新に関する研究 ○久保宏英, 岡田哲男, 藤崎, 川村耕己, 濱行泰河</p>	<p>テキストマイニングを用いた船舶設計の標準仕様書の策定方法 ○青山和浩, 曾田孝, 桂農義, 高橋賢治, 戸来直樹</p>	<p>OS3 RCPSP法による造船工程計画 RCPSP Approach for Ship-Building-Project Scheduling オーガナイザー: 梶原宏之(長崎総合科学大学) Hiroyuki Kajiwara (Nagasaki Institute of Applied Science)</p>	<p>OS1 自動操縦技術とその応用 I Automatic Berthing I Atsuo Maki (Osaka University)</p>	<p>波浪時系列データを用いた船体運動のリアルタイム予測 第二報: IIRフィルタによる数値計算の高速化 ○花木孝明, 飯田理人, 箕浦宗彦</p>	13:20	
13:40	<p>平板構造の選定初期たわみのベイズ統計モデル化とその最終強度評価 ○栗山裕司, 辰巳晃</p>	<p>造船工場での組立定盤における作業の対称ブロックと作業順序の抽出手法の提案 青山和浩, 〇川辺航</p>	<p>OS3 RCPSP法による造船工程計画 RCPSP Approach for Ship-Building-Project Scheduling オーガナイザー: 梶原宏之(長崎総合科学大学) Hiroyuki Kajiwara (Nagasaki Institute of Applied Science)</p>	<p>OS1 自動操縦技術とその応用 I Automatic Berthing I Atsuo Maki (Osaka University)</p>	<p>大洋を航行する船舶に搭載されたAI(人工知能)による出会波の予測可能性に関する研究(第2報) ○影本浩, 山本航志, 濃部朝洋</p>	13:40	
14:00	<p>等価波浪強度分布に基づく疲労被害度推定手法の実験的検証による精度検証 ○大沼直樹, 〇田田高, 平川真一, 関純明, 吉田智英, 辰巳晃</p>	<p>TOC思考プロセスによる持続可能な社会経済における造船業の課題設定に関する考察 ○土井裕子, 藤田岳志</p>	<p>OS3 RCPSP法による造船工程計画 RCPSP Approach for Ship-Building-Project Scheduling オーガナイザー: 梶原宏之(長崎総合科学大学) Hiroyuki Kajiwara (Nagasaki Institute of Applied Science)</p>	<p>OS1 自動操縦技術とその応用 I Automatic Berthing I Atsuo Maki (Osaka University)</p>	<p>自己相関関数を用いた不規則波中計測の計測時間長の特徴 ○三宅成司郎</p>	14:00	
14:20		<p>音響管を用いた騒音抑制法の音響シミュレーションに関する研究 ○田中太氏, 藤田岳志, オヒョンソン</p>	<p>OS3 RCPSP法による造船工程計画 RCPSP Approach for Ship-Building-Project Scheduling オーガナイザー: 梶原宏之(長崎総合科学大学) Hiroyuki Kajiwara (Nagasaki Institute of Applied Science)</p>	<p>OS1 自動操縦技術とその応用 I Automatic Berthing I Atsuo Maki (Osaka University)</p>	<p>ベイズ推論による関数補間および局所方程式の同定 ○一色浩</p>	14:20	
14:40		<p>An Update of China's Shipbuilding Industry ○黄新順, 藤田岳志</p>	<p>OS3 RCPSP法による造船工程計画 RCPSP Approach for Ship-Building-Project Scheduling オーガナイザー: 梶原宏之(長崎総合科学大学) Hiroyuki Kajiwara (Nagasaki Institute of Applied Science)</p>	<p>OS1 自動操縦技術とその応用 I Automatic Berthing I Atsuo Maki (Osaka University)</p>	<p>ベイズ推論によるパターン認識 ○一色浩</p>	14:40	
15:00						15:00	
15:20	<p>総会報告/会長挨拶 ・論文賞受賞記念講演</p>					15:20	
15:40						15:40	
16:00						16:00	
16:20						16:20	
16:40						16:40	
17:00						17:00	

6月1日 9:00	第1会場 Room1	第2会場 Room2	第3会場 Room3	第4会場 Room4	第5会場 Room5	6月1日 9:00
9:20	OS5 AIS等の船舶動静ビッグデータの物流・海運・造船分野における活用 The Application of Vessel Movement Big-data in the Fields of Logistics, Maritime Shipping, and Shipbuilding オーガナイザー：廣嶋隆一（東京大学） 和祐次郎（広島大学） Ryuichi Shibasaki (The University of Tokyo), Yujiro Wada (Hiroshima University)	OS6 浮体構造物係留船における船がりを考慮した簡易摩擦推進手法の提案 ○宮内崇亮, 宇都宮智昭, 佐藤節 OS7 深遠水型浮体式津波対策用岸壁の形状が防波性能に与える影響に関する基礎的研究 ○相田康洋, 武川寿生, 居駒知樹, 相田康洋	OS8 三段階の双方向重合粒子による可変解像度粒子法を用いた船舶に加わる波浪荷重の数値解析 ○柴田和也, 前田健樹, 馬場雅典, 金井健 OS9 蓄水した船材の姿勢に関する粒子法シミュレーションについて ○日比茂幸, 藪下和樹, 木原一	OS10 航行環境を考慮した着岸制御のための経路計画 ○澤田涼平, 平田宏一 OS11 ハーバタグによる離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS12 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS13 海洋用ドリルパイプのStick-Slip現象の数値解析 河本大介, 〇藤井康博, 井上朝帆, 和田良太, 鈴木博博 OS14 一橋湾中で回転する円柱に働く流体力の振動成分と固有振動数の影響に関する実験的研究 ○鈴木雅洋, 居駒知樹, 相田康洋, 林昌生	9:20
9:40	AIS等の船舶動静データの物流・海運・造船分野における利用に関する研究レビューと今後の展望 ○和祐次郎, 廣嶋隆一, 小坂高之, 渡辺大輔, 伊東弘人, 坪田達明, 荒谷太郎, 泉山卓, 吉佐憲至	Numerical Study on Mixed-Mode Stress Intensity Factors for a Surface Crack in HF-MTreated Welded Joint ○Phyo Myat Kyaw, 入江健夫, 大塚雄樹, Sherif Flashed, 田中智行, Ramy Gadallah OS15 弾性塑性解析を用いた船殻先端の局所的な塑性挙動を考慮した疲労亀裂伝播解析 ○山口尚也, 後藤浩二	ダムブレイク問題におけるゲートの影響に関する数値的研究 ○渡辺聡也, 胡長洪 二次元機型浮体のスラミング問題におけるMPS法の数値計算条件の考察 ○藤田理人, 横山謙大, 西谷謙	OS16 自動着岸技術とその応用II OS17 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS18 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS19 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS20 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	9:40
10:00	Long-term Ship Position Prediction using AIS data and Deep Learning ○Okada Yuriko, 濱田邦裕, 和田祐次郎, 七尾丈太, 渡邊大介, 間島隆博 AISデータを用いた機械学習に基づく港湾取扱貨物量の短期予測 Geographical Analysis for Bulk Carriers in the Spot Market Oliveren Murono, 柴崎隆一	Evaluation of Long-term Fatigue Damage in a Semisubmersible Floating Structure Supporting Wind Turbine ○Ahmad Adilah, 飯島一博, 井上知哉 弾塑性FEM解析を用いた船殻先端の局所的な塑性挙動を考慮した疲労亀裂伝播解析 ○山口尚也, 後藤浩二	水面を貫通する底 AR 円柱周りの流れの自由表面影響に関する数値的研究 ○内村純一郎, 北野雄貴	OS21 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS22 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS23 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS24 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	10:00
10:20	AISデータを用いた機械学習に基づく港湾取扱貨物量の短期予測 Geographical Analysis for Bulk Carriers in the Spot Market Oliveren Murono, 柴崎隆一	Evaluation of Long-term Fatigue Damage in a Semisubmersible Floating Structure Supporting Wind Turbine ○Ahmad Adilah, 飯島一博, 井上知哉 弾塑性FEM解析を用いた船殻先端の局所的な塑性挙動を考慮した疲労亀裂伝播解析 ○山口尚也, 後藤浩二	水面を貫通する底 AR 円柱周りの流れの自由表面影響に関する数値的研究 ○内村純一郎, 北野雄貴	OS25 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS26 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS27 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS28 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	10:20
10:40						10:40
11:00	Deep Learning と海上物流ビッグデータを用いた海運市場の予測に関する研究 和祐次郎, 〇平山大貴, 河原大輝, 濱田邦裕, 七尾丈太, 渡邊大介, 間島隆博 AISデータを活用した海上輸送の船舶パターンの抽出と船舶シミュレーションの構築 青山和浩, 〇石松岳浩, 山田周歩	Object detectionを応用した溶接ビード外観検査の自動化に関する研究 ○鈴木大貴, 河元泰裕, 堀卓純, 四塚卓之, 安永昭弘, 山田啓智, 宮島秀規, 大沢直樹 レーザ・アークハイブリッド溶接を用いた長尺の完全溶込みT継手の実用的施工法に関する検討 ○上村崇枝, 後藤浩二, 内野一成, 福田晴生, 内村友哉, 村上幸治		OS29 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS30 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS31 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS32 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	11:00
11:20	船舶動静データを用いた排出規制海域の影響に関する分析-LNG船を対象とした衛星AISデータを用いて ○渡部大輔, 横川隆也, 金倉勉, 島海重喜	レーザ・アークハイブリッド溶接を用いた長尺の完全溶込みT継手の実用的施工法に関する検討 ○上村崇枝, 後藤浩二, 内野一成, 福田晴生, 内村友哉, 村上幸治		OS33 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS34 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS35 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS36 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	11:20
11:40		レーザ・アークハイブリッド溶接を用いた長尺の完全溶込みT継手の実用的施工法に関する検討 ○上村崇枝, 後藤浩二, 内野一成, 福田晴生, 内村友哉, 村上幸治		OS37 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS38 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	11:40	
12:00				OS39 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS40 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	12:00	
13:00	OS7 地震・津波防災への取り組み The Forefront Activities of Earthquake and Tsunami Disaster オーガナイザー：増田光弘（東京海洋大学） 井上朝帆（海洋研究開発機構）、藤井辰博（神戸大学） Mitsuhiko Masuda (Tokyo University of Marine Science and Technology), Tomoya Inoue (JAMSTEC), Takahiro Katsui (Kobe University)	OS2 造船技術、文化の保存と活用 Preservation and Application of Technology and Culture of Ships オーガナイザー：内藤林（大阪大学）、山口庸（九州大学）、平山次清（横浜国立大学） Shigeru Naito (Osaka University), Satoru Yamaguchi (Kyushu University), Tsuguyuki Hirayama (Yokohama National University)	OS12 海洋環境、Marine Environment OS13 船舶モニタリング解析の技術とその応用 Technology and Application of Monitoring Data Analysis on Full-scale Ship オーガナイザー：箕浦宗彦（大阪大学）、笹野理（神戸大学）、寺田大介（拓殖大学） Munehiko Minoura (Osaka University), Kenji Sasa (Kobe University), Daisuke Terada (National Defense Academy)	OS4 船舶モニタリング解析の技術とその応用 Technology and Application of Monitoring Data Analysis on Full-scale Ship オーガナイザー：箕浦宗彦（大阪大学）、笹野理（神戸大学）、寺田大介（拓殖大学） Munehiko Minoura (Osaka University), Kenji Sasa (Kobe University), Daisuke Terada (National Defense Academy)	OS19 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS20 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	13:00
13:20	海洋内船舶の津波被害予測データベース構築に関する研究-岸壁係留船舶の津波被害予測- ○河井幹朗, 増田光弘, 南清和 海洋エネルギー発電の沿岸展開に向けた海産ソーラーガード・津波リスク評価への取り組み ○村田一城, 林昌彦, 丸山康樹, 佐々貴志	海運産としての曳船第一芝浦丸の特徴について ○住吉邦昭, 小堀信幸 ふね産としての「威風丸」 我が国初所有のスクルー推進蒸気帆船 ○山口次清 日米船隻交換船「Eastern Soldier」と保存計画 津波二・三山和政, 橋本一彦 伊勢大業の造船資料について 一第巻 市川造船所による木造船用木材強度試験 ○伊藤政光 水雷電反撃の駆逐艦に関する考察 ○小堀信幸	OS14 超音波流速計を用いた実海域における懸濁物質濃度の計測法 ○山口次清, 中谷直樹 OS15 ハイドロリジションハリアーワープン, 新井勲, 中谷直樹 海底産出CO2発生源数値推定法の精度向上に関する研究 前田晃輝, 金尾俊介, 〇佐藤徹 気液二相流中におけるCO2ハイドレート生成の孔隙スケール数値シミュレーション ○山口アララン純司, 小林海人, 佐藤徹, 鹿羽謙幸臣	OS4 船舶モニタリング解析の技術とその応用 Technology and Application of Monitoring Data Analysis on Full-scale Ship オーガナイザー：箕浦宗彦（大阪大学）、笹野理（神戸大学）、寺田大介（拓殖大学） Munehiko Minoura (Osaka University), Kenji Sasa (Kobe University), Daisuke Terada (National Defense Academy)	OS21 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS22 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	13:20
13:40	深遠水型浮体式津波対策用岸壁の形状が防波性能に与える影響に関する基礎的研究 ○相田康洋, 武川寿生, 居駒知樹, 相田康洋	深遠水型浮体式津波対策用岸壁の形状が防波性能に与える影響に関する基礎的研究 ○相田康洋, 武川寿生, 居駒知樹, 相田康洋	OS16 自動着岸技術とその応用II OS17 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS18 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	OS23 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS24 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	13:40	
14:00	OS7 地震・津波防災への取り組み The Forefront Activities of Earthquake and Tsunami Disaster オーガナイザー：増田光弘（東京海洋大学） 井上朝帆（海洋研究開発機構）、藤井辰博（神戸大学） Mitsuhiko Masuda (Tokyo University of Marine Science and Technology), Tomoya Inoue (JAMSTEC), Takahiro Katsui (Kobe University)	OS2 造船技術、文化の保存と活用 Preservation and Application of Technology and Culture of Ships オーガナイザー：内藤林（大阪大学）、山口庸（九州大学）、平山次清（横浜国立大学） Shigeru Naito (Osaka University), Satoru Yamaguchi (Kyushu University), Tsuguyuki Hirayama (Yokohama National University)	OS12 海洋環境、Marine Environment OS13 船舶モニタリング解析の技術とその応用 Technology and Application of Monitoring Data Analysis on Full-scale Ship オーガナイザー：箕浦宗彦（大阪大学）、笹野理（神戸大学）、寺田大介（拓殖大学） Munehiko Minoura (Osaka University), Kenji Sasa (Kobe University), Daisuke Terada (National Defense Academy)	OS4 船舶モニタリング解析の技術とその応用 Technology and Application of Monitoring Data Analysis on Full-scale Ship オーガナイザー：箕浦宗彦（大阪大学）、笹野理（神戸大学）、寺田大介（拓殖大学） Munehiko Minoura (Osaka University), Kenji Sasa (Kobe University), Daisuke Terada (National Defense Academy)	OS25 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS26 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	14:00
14:20				OS27 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS28 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	14:20	
14:40				OS29 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS30 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	14:40	
15:00				OS31 離着岸支援船の運動モデルに関する基礎研究 ○佐野明樹, 飯塚大貴, 山崎剛至, 上村航大, 安川宏紀 OS32 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	15:00	
17:00				OS33 非線形フィルタを用いたパラメータ推定 ○小池弘顕, 佐藤大輔, 正司公一, 天野希海, 牧教生 OS34 船舶の港内操縦運動を再現するための機型試験法の開発と自動着岸システムへの応用 ○北川崇士, 塚田吉昭	17:00	